



2022年10月14日

各 位

会社名 株式会社プラップジャパン  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 勇夫  
(東証スタンダード・コード2449)  
問い合わせ先 取締役管理本部長 白井智章  
(電話03-4580-9111)

### 連結業績及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2022年8月期(2021年9月1日~2022年8月31日)の連結業績及び個別業績について、前期実績値と当期実績値に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

2022年8月期の通期連結業績に関して、これまで経常利益の業績予想を開示していなかったことから、前期実績値との差異を本日開示しました。なお、連結売上高と連結営業利益に関しては、2022年10月12日に当社が公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 記

#### 1. 2022年8月期通期連結業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 8,211	百万円 312	百万円 336	百万円 140	円 銭 34.82
当期実績(B)	6,274	439	441	157	39.26
増減額(B-A)	—	127	104	16	—
増減率(%)	—	40.7%	31.1%	12.1%	—

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、当期実績値については、当該会計基準を適用した後の数値となっており、売上高の対前期増減額及び増減率は記載しておりません。

#### <差異の理由>

2022年8月期の連結売上高は、ヘルスケア、IT、危機管理広報コンサルティング、デジタルマーケティング等、クライアントのニーズの高い各種案件の受注が増加したものの、「収益認識に関する会計基準」等の適用の影響等を受けました。

2022年8月期の連結営業利益及び連結経常利益は、デジタルソリューション事業におけるセグメント利益の拡大等により増加しました。

2. 2022年8月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 3,858	百万円 269	百万円 409	百万円 232	円 銭 57.86
当期実績 (B)	3,651	147	232	84	21.08
増減額 (B-A)	—	△121	△176	△148	—
増減率 (%)	—	△45.2%	△43.1%	△63.8%	—

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、当期実績値については、当該会計基準を適用した後の数値となっており、売上高の対前期増減額及び増減率は記載しておりません。

<差異の理由>

2022年8月期の個別業績は、ヘルスケア、IT、サステナビリティ等に関連するコミュニケーションコンサルティング案件の受注が増加したものの、当社事業の一部を会社分割(新設分割)して完全子会社であるプラップコンサルティング株式会社を設立したこと、収益認識に関する会計基準を当期首から適用したこと、本社移転に伴う一時的費用を特別損失として計上したこと等により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前期比で減少しました。

以 上